

# 京都大学の環境活動ダイジェスト(2007年度)

京都大学環境報告書2008(詳細版)に関連した事項を、京都大学HP掲載情報を中心にまとめました。

※この他にも多数の環境教育・研究や情報発信・コミュニケーションが展開されています。

- …学内での取り組み
- ◆…講演やイベントなど(学外にも公開)

## 2007

4月

○環境負荷実態調査の実施  
前年度のエネルギーや水の使用量、廃棄物量などのデータを収集しました。活動の基礎となる重要な調査です。

詳しくは「年次報告」へ

5月

○環境報告書2007第1回ステークホルダー委員会の開催(23日)

6月

○環境報告書2007第2回ステークホルダー委員会の開催(29日)

7月

◆総合博物館創立10周年記念講演会(7日)  
「危機に瀕した地球環境-森林衰退、破壊がもたらす帰結は何か?」

◆熱帯雨林音環境再現装置ワークショップ(8日)  
常設展示「ランピルの森」のジオラマに、熱帯雨林の音環境を高い忠実度で再現するシステムが導入されました。サイチョウやテナガザル、タイオウゼミなどの鳴き声のほか、迫力ある雷鳴やスコールなど臨場感ある音が再現されています。

○環境安全衛生事務手続説明会の開催(11日)

8月

◆総合博物館秋季企画展(8月1日~12月2日)  
「生態学が語る不思議な世界生物の多様性って何だろう?」

◆総合博物館「夏休み体験EXPO」(1~5日)  
総合博物館では年間を通じて自然環境や生物などについて展示・イベントが行われています。

◆オープンキャンパス(9・10日)  
「京都大学で環境問題に挑む!」と題して、講演会が行われました。

9月

○「京都大学環境報告書2007」の公表(26日)

11月

○環境配慮行動マニュアル~研究室・脱温暖化編~を配布  
日めくり式のマニュアルを各研究室へ配布しました。同時に、省エネに関するアンケートを行いました。

詳しくは「詳細版」へ

◆ジェーン・グドール講演会  
「地球社会の調和ある共存に向けて-野生動物研究センターへの展望-」(11日)  
野生動物の教育研究を行うことと地球社会の調和ある共存に貢献することを目的に、2008年4月、野生動物研究センターが発足しました。野生チンパンジーの糞を利用して、「緑の回廊」を作る活動をしています。

詳しくは「研究紹介」へ

10月

◆竹林保全ボランティアイベントの開催(28日)  
竹林の適正な管理に向けて間伐を実施しました。

詳しくは「研究紹介」へ



12月

◆「京都大学環境報告書2007」のパネル展示(12月6日~1月31日)

## 2008

○レジ袋廃止記者発表(17日)

詳しくは「年次報告」へ

○京都大学環境計画の策定及び環境賦課金制度の創設(21日)

詳しくは「年次報告」へ

1月



2月

○パソコン省エネ設定運動

詳しくは「年次報告」へ

3月

○DASH(持続可能生存圏開拓診断)システムの設置の記者発表(14日)  
このシステムは、様々な植物の成長制御、植物共生微生物と植物の相互作用、ストレス耐性など植物の生理機能の解析を行うとともに、植物の分子育種を通じ、有用生物資源の開発を行うものです。

詳しくは「詳細版」へ

○アスベスト調査の実施

詳しくは「詳細版」へ

6月

○環境報告書2008ステークホルダー委員会の開催(23日)

詳しくは「ステークホルダー委員会」へ

### 京都大学の「環境計画」

増え続けるCO<sub>2</sub>排出量やエネルギー消費に関する社会的責任を背景に、京都大学は環境について重点的に取り組む事項として、「5つの柱」を定めました。

詳しくは「詳細版」へ

#### ■5つの柱

1. 様々な環境負荷に関する情報を継続的に把握・検証
2. エネルギー使用量と温室効果ガス排出量の削減
3. 廃棄物による環境負荷の低減
4. 化学物質の安全・適正管理の推進
5. 全構成員に対する環境安全教育的推進

- 発行 国立大学法人 京都大学
- 編集 京都大学環境・安全・衛生委員会 京都大学環境報告書ワーキンググループ  
(座長：佐治英郎 環境安全保健機構長)

- 発行日 2008年9月
- 問い合わせ先 京都大学環境安全衛生部環境安全衛生課環境・安全グループ  
〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
電話 075-753-2362 ファックス 075-753-2355  
メール ecokyo@mail.adm.kyoto-u.ac.jp  
HP <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/profile/environment/report/index.htm/>

表紙の写真は「京都大学環境報告書2006」表紙公募により選ばれた作品です。